



平成 25 年 3 月期 第 2 四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成 24 年 11 月 7 日

会 社 名 株式会社 佐賀共栄銀行

コード番号 (URL <http://www.kyogin.co.jp/>)

代 表 者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 山本 孝之 TEL(0952)26-2161

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総合企画部長 (氏名) 井手 一文 配当支払開始予定日 平成24年11月30日

四半期報告書提出予定日 平成24年11月28日

特定取引勘定設置の有無 : 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第 1 位未満は切捨て)

1. 平成 25 年 3 月期第 2 四半期(中間期)の業績(平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日)

(1)経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25 年 3 月期中間期	2,836	0.6	119	45.6	66	55.4
24 年 3 月期中間期	2,855	6.1	219	51.7	148	57.5

	1 株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1 株当たり中間純利益	
	円	銭	円	銭
25 年 3 月期中間期	3	03		
24 年 3 月期中間期	8	15		

(2)財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率 (注 1)	単体自己資本比率 (国内基準)(注 2)
	百万円	百万円	%	%
25 年 3 月期中間期	227,023	9,765	4.3	9.02
24 年 3 月期	224,225	9,843	4.3	9.12

(参考) 自己資本 25 年 3 月期中間期 9,765 百万円 24 年 3 月期 9,843 百万円

(注 1) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注 2) 「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第 14 条の 2 の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成 18 年金融庁告示第 19 号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
24 年 3 月期	円 銭 -	円 銭 2 50	円 銭 -	円 銭 3 50	円 銭 6 00
25 年 3 月期	-	3 00			
25 年 3 月期(予想)			-	3 00	6 00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正有無 : 無

3. 平成 25 年 3 月期の業績予想(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

通 期	経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
	370	29.1	120	26.8	5 47

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	:	有
以外の会計方針の変更	:	無
会計上の見積りの変更	:	有
修正再表示	:	無

(2)発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期中間期	22,034,500株	24年3月期	22,034,500株
期末自己株式数	25年3月期中間期	112,976株	24年3月期	111,041株
期中平均株式数(中間期)	25年3月期中間期	21,922,676株	24年3月期中間期	18,245,860株

中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間監査手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間財務諸表を作成しております。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

1．当中間期の業績等に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2．サマリー情報（注記事項）に関する事項	
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3．中間財務諸表	
(1) 中間貸借対照表	3
(2) 中間損益計算書	4
(3) 中間株主資本等変動計算書	5
(4) 継続企業の前提に関する注記	7

平成 25 年 3 月期第 2 四半期決算説明資料

1. 当中間期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当中間会計期間におきまして、前中間会計期間（平成24年3月期中間期）に取崩していた貸倒引当金は繰入となりました。これにより経常収益は前中間会計期間に計上した貸倒引当金戻入益がなくなり、前年同期比19百万円減少し28億36百万円となりました。経常費用は貸倒引当金繰入や保有株式の減損処理が大きかったことなどから前年同期比81百万円増加し27億16百万円となりました。

この結果、当中間会計期間の経常利益は前年同期比1億円減少し1億19百万円、当中間純利益は前年同期比82百万円減少し66百万円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当中間期末の財政状態につきましては、総資産は前事業年度末比27億98百万円増加し2,270億23百万円、純資産は前事業年度末比78百万円減少し97億65百万円となりました。

預金残高につきましては、法人預金や公金預金の増加を中心に、前事業年度末比23億40百万円増加し2,125億78百万円となりました。

貸出金残高につきましては、不動産業・物品賃貸業向け貸出が増加したことにより前事業年度末比14億79百万円増加し1,616億53百万円となりました。

有価証券残高につきましては、国債の売却等により、前事業年度末比51億18百万円減少し506億4百万円となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期通期の業績予想につきましては、当中間期会計期間に引き続き証券市況の低迷を受けた保有株式の減損処理等が予想されることから、平成24年5月11日公表の予想数値を下回る見通しとなりました。

平成25年3月期通期単体業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(平成24年5月11日発表)(A)	530	200	10.61
今回修正予想(B)	370	120	5.47
増減額(B-A)	160	80	
増減率(%)	30.1	40.0	
(参考)前期実績 (平成24年3月期)	522	164	8.71

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当行は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当中間会計期間の経常利益及び税引前中間純利益に与える影響は軽微であります。

3. 【中間財務諸表】
 (1) 【中間貸借対照表】

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当中間会計期間末 (平成24年9月30日)
資産の部		
現金預け金	7,639	13,957
商品有価証券	7	7
有価証券	55,722	50,604
貸出金	160,174	161,653
その他資産	625	465
有形固定資産	4,160	4,136
無形固定資産	80	92
繰延税金資産	1,207	1,161
支払承諾見返	657	608
貸倒引当金	6,049	5,662
資産の部合計	224,225	227,023
負債の部		
預金	210,238	212,578
借入金	500	1,225
社債	800	800
その他負債	652	530
賞与引当金	89	67
退職給付引当金	674	681
役員退職慰労引当金	188	180
睡眠預金払戻損失引当金	84	89
再評価に係る繰延税金負債	496	496
支払承諾	657	608
負債の部合計	214,381	217,258
純資産の部		
資本金	2,679	2,679
資本剰余金	1,259	1,259
利益剰余金	5,597	5,587
自己株式	51	52
株主資本合計	9,484	9,474
その他有価証券評価差額金	372	439
土地再評価差額金	731	731
評価・換算差額等合計	358	291
純資産の部合計	9,843	9,765
負債及び純資産の部合計	224,225	227,023

(2)【中間損益計算書】

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)
経常収益	2,855	2,836
資金運用収益	2,367	2,376
(うち貸出金利息)	1,926	1,952
(うち有価証券利息配当金)	434	415
役務取引等収益	335	303
その他業務収益	39	96
その他経常収益	112	60
経常費用	2,635	2,716
資金調達費用	166	97
(うち預金利息)	140	86
役務取引等費用	234	234
その他業務費用	58	0
営業経費	1,925	1,943
その他経常費用	250	441
経常利益	219	119
特別損失	2	0
固定資産処分損	2	0
税引前中間純利益	217	119
法人税、住民税及び事業税	6	6
法人税等調整額	62	46
法人税等合計	69	52
中間純利益	148	66

(3) 【中間株主資本等変動計算書】

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	2,100	2,679
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	2,100	2,679
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	679	1,259
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	679	1,259
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	655	675
当中間期変動額		
利益準備金の積立	11	16
当中間期変動額合計	11	16
当中間期末残高	666	691
その他利益剰余金		
別途積立金		
当期首残高	4,367	4,367
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	4,367	4,367
繰越利益剰余金		
当期首残高	423	554
当中間期変動額		
利益準備金の積立	△ 11	△ 16
剰余金の配当	△ 54	△ 76
中間純利益	148	66
当中間期変動額合計	83	△ 26
当中間期末残高	506	528
利益剰余金合計		
当期首残高	5,446	5,597
当中間期変動額		
利益準備金の積立	-	-
別途積立金の取崩	-	-
剰余金の配当	△ 54	△ 76
中間純利益	148	66
当中間期変動額合計	94	△ 10
当中間期末残高	5,540	5,587
自己株式		
当期首残高	△ 50	△ 51
当中間期変動額		
自己株式の取得	△ 0	△ 0
当中間期変動額合計	△ 0	△ 0
当中間期末残高	△ 50	△ 52

(単位：百万円)

	前中間累計会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
株主資本合計		
当期首残高	8,175	9,484
当中間期変動額		
剰余金の配当	△ 54	△ 76
中間純利益	148	66
自己株式の取得	△ 0	△ 0
当中間期変動額合計	93	△ 10
当中間期末残高	8,269	9,474
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	△ 623	△ 372
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△ 281	△ 66
当中間期変動額合計	△ 281	△ 66
当中間期末残高	△ 905	△ 439
土地再評価差額金		
当期首残高	741	731
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	741	731
評価・換算差額等合計		
当期首残高	117	358
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△ 281	△ 66
当中間期変動額合計	△ 281	△ 66
当中間期末残高	△ 163	291
純資産合計		
当期首残高	8,293	9,843
当中間期変動額		
剰余金の配当	△ 54	△ 76
中間純利益	148	66
自己株式の取得	△ 0	△ 0
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△ 281	△ 66
当中間期変動額合計	△ 187	△ 77
当中間期末残高	8,105	9,765

(4)継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。